



平成28年度 補助金等実績報告書

平成29年 2月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒040-0054

住所 函館市元町33番14号

補助事業者等

団体名 函館シンガポール協会

代表者氏名 会長 松川 仁

補助事業等の名称 シンガポール「ツーリズム・アワード」受賞者との交流事業

平成28年11月18日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成29年1月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 200,000円

補助金等領収済額 金 200,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績書

名 称	シンガポール「ツーリズム・アワード」受賞者との交流事業
開 催 期 日	平成28年12月12日～12月16日
開 催 場 所	函館市内各所
主催者，共催者 および後援者等	函館シンガポール協会，（一社）函館国際観光コンベンション協会 シンガポール政府観光局
参加人員	シンガポール関係者 16名（うち外国人参加者 14名）
補助事業等 の内容	シンガポール政府観光局によって表彰された「ツーリズム・アワード」 受賞者と函館シンガポール協会会員との交流会の開催や，函館市表敬訪 問のほか，白百合女子高等学校訪問による学生との交流事業を行うなど， 函館とシンガポール両国の友好親善が深まった。
補助事業等の実 施による効果	シンガポール共和国との交流を通して，両国の相互理解とともに国際 親善が深まった。観光業界のスペシャリストである「ツーリズム・アワ ード」受賞者の継続的な函館への受け入れにより，両国のサービス・ホ スピタリティを学ぶとともに，国際交流のより一層の促進を行った。
備 考	

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，また
は，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
自己資金	247,000	5,000	322,377	85,990	75,377	80,990	
分担金	626,000	626,000	256,380	256,380	△369,620	△369,620	
函館市補助金	200,000	200,000	170,000	170,000	△30,000	△30,000	
合 計	1,073,000	831,000	748,757	512,370	△324,243	△318,630	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
記念品代	62,000	62,000	30,240	30,240	31,760	31,760	
旅費・滞在費	981,000	739,000	690,607	456,380	290,393	282,620	
事務経費等	30,000	30,000	27,910	25,750	2,090	4,250	
合 計	1,073,000	831,000	748,757	512,370	324,243	318,630	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用する。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

(共通第4号様式別添)

決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

項目	本年度決算額		積算内訳	備考
		うち、 補助対象事業		
自己資金	322,377	85,990	函館シンガポール協会	
分担金	256,380	256,380	シンガポール政府観光局	
函館市補助金	170,000	170,000	函館市補助金	
合計	748,757	512,370		

- (注)
1. この様式は、共通第4号様式「収支予算（決算）書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
 2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
 3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
 4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

決算額内訳一覧

(支出の部)

(単位：円)

項目	本年度決算額		積算内訳	伝票番号 (赤字:補助対象外)
		うち補助対象事業		
記念品代	30,240	30,240	記念品 30,240円	伝票①-A・B 432
旅費・滞在費	690,607	456,380	バス代(5日間) 277,560円 宿泊費 136,000円 食事代 234,227円 ・12月12日:昼食代(こぶし) @1,500×16名=24,000円 ・12月12日:飲食代(みなとの森) 飲み物代13名=6,987円 ・12月12日:夕食代(蔵や) 16名=72,400円 ・12月13日:昼食代(ピヤホール) 昼食代8名=6,870円 ・12月14日:朝食代(いかいか亭) 15名=45,000円 ・12月14日:昼食代(ぎょくらん) @1,080×9名=9,720円 ・12月15日:昼食代(ターブル・ドウ・リバージュ) 9名=14,250円 ・12月15日:夕食代(はこだてピール) 11名=55,000円 着物着付料 7名分 20,000円 タクシー使用料 14,820円 ジャンボタクシー使用料 6,500円 大沼国定公園駐車場代 1,500円	伝票② 864 伝票③-A・B・C・D 432 伝票④-A・B 伝票⑤-A・B 216 伝票⑥ 432 伝票⑦ 伝票⑧ 432 伝票⑨ 伝票⑩-A・B 648 伝票⑪ 432 伝票⑫ 216 伝票⑬-A・B 216 伝票⑭ 216 伝票⑮
事務経費等	27,910	25,750	カイロ, 医薬品類, 靴滑り止めグッズ, 23,374円 振り込み手数料(11件) 4,536円 (うち, 補助対象6件(2,376円))	伝票⑯ 伝票①-B, ②, ③-D, ⑤-B, ⑥, ⑧, ⑩-B, ⑪, ⑫, ⑬-B, ⑭
合計	748,757	512,370		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
 2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
 3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
 4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。